



製品終息のご案内

長らくご愛顧いただいておりますastah* GSNは、2024年3月31日をもってサポートサービス、ダウンロード及び情報提供を終了し、製品終息いたしました。astah* GSNライセンスおよびastah* エンジニアリングパックは、2023年3月31日で販売を終了しております。astah*でGSNを作成するには、astah* System Safetyをお使いいただけますと幸いです。

今後も使いやすく品質の高い製品と丁寧なサポートをご提供できますよう、より一層尽力してまいります。引き続き変わらぬご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

2024年3月31日 astah*チーム

販売終了商品

商品	販売終了日	サポート終了日	ライセンス登録期限
astah* GSN タイムライセンス(12ヶ月) [型番: AG1TM-12M]	2023年3月31日	2024年3月31日	2024年3月31日
astah* GSN 10ノードカウントライセンス(12ヶ月) [型番: AG1NL-112]	2023年3月31日	2024年3月31日	2024年3月31日
astah* GSN 50ノードカウントライセンス(12ヶ月) [型番: AG1NL-512]	2023年3月31日	2024年3月31日	2024年3月31日
astah* GSN 100ノードカウントライセンス(12ヶ月) [型番: AG1NL-A12]	2023年3月31日	2024年3月31日	2024年3月31日

- 2024年3月31日をもって、サポートサービス、ダウンロード及び情報提供を終了いたしました。
- 動作期間が有効なライセンスをお持ちであっても、2024年4月1日以降はサポート対象外です。
- ライセンス登録期限を過ぎたため、新たにライセンスを登録することはできません。

影響を受ける商品

対象商品	販売終了日	サポート終了日	ライセンス登録期限
astah* エンジニアリングパック(12ヶ月) [型番: AE6TM-12M]	2023年3月31日	[GSNのみ] 2024年3月31日	2024年3月31日
astah* ファカルティサイトライセンス(12ヶ月) [型番: APFACSL]	販売継続	[GSNのみ] 2024年3月31日	登録期限なし

- 有効なastah* エンジニアリングパックをお持ちの場合、動作終了日まで問題なくお使いいただけますが、astah* GSNのみサポート対象外です。
- 有効なastah* ファカルティサイトライセンスをお持ちの場合、2024年4月1日以降はastah* GSNをご使用いただけません。astah* System Safetyをお使いください。

astah*でGSNを描くには?

astah* System Safetyをお使いください

ハードディスク	400MB以上の空き容量 (Javaおよびastah*インストールと動作に必要な容量)	
Java	Oracle Java 8 Update 45以降 (※Java 9、10、11は非対応)	
-	-	Desktop Environment: GNOME

Ver1.0	Windows	macOS	Linux
OS	Windows 8.1, 8, 7 (32bit, 64bit)	macOS 10.7.5以上 (Lion、Mountain Lion Mavericks対応)	Ubuntu 12.04 (Precise Pangolin), CentOS 6.3
CPU	Pentium III 1GHz相当以上	Intel プロセッサ	使用しているLinuxディストリビューションが推奨する環境以上
メモリ	2GB以上 (4GB以上推奨)		
ハードディスク	400MB以上の空き容量 (Javaおよびastah*インストールと動作に必要な容量)		
Java	Oracle Java 7 Update 60以降 (Java8は、未対応です)		
-	-	-	Desktop Environment: GNOME

セットアップ/ファイル互換

- システム要件
- セットアップ関連
- GSNモデル情報を astah* System Safetyにインポートする(制限あり)
※その他のastah製品との互換性は
ありません

不具合

- 不具合の報告
- 不具合修正状況
- ログファイル
- トラブルシューティング

Version 1.2リリースノート

リリース日: 2019年3月13日
 モデルバージョン: 38
 同梱Java: 1.8.0_181 (AdoptOpenJDK)

[ダウンロード](#)

同梱Java変更しました



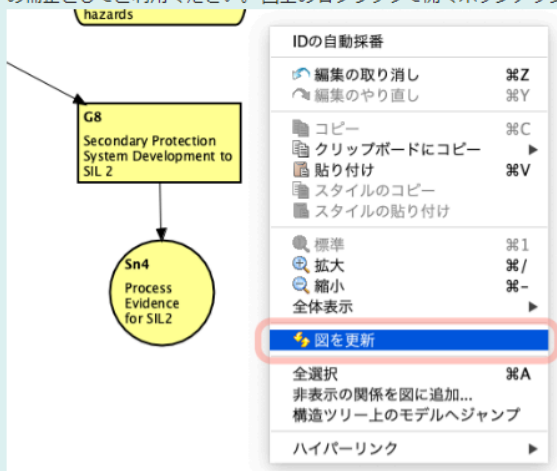
ランタイム環境をAdoptOpenJDKに変えました!

Oracle社のJava8無償保守サポート終了を受けて、astah*のランタイム環境を、OracleからAdoptOpenJDKに切り替えました。
 サポートが終了したJRE同梱アプリの利用が、会社のセキュリティポリシーに違反する場合等は、バージョン1.2にアップデートして、引き続きご利用ください。

[Ver 1.2にアップデートする](#)

Version 1.2更新内容

- [7410] Javaの動作環境をAdoptOpenJDK8にしました
- [7437] 図の更新機能を追加しました
 バージョン1.2より描画ライブラリを変更したため、旧バージョンで開いた図をバージョン1.2で開くと表示が乱れることがあります。その補正としてご利用ください。図上の右クリックで開くポップアップメニューから[図を更新]を選択できます。



- [----] スタート画面の提供を終了しました

リリースノート

astah* GSN 1.1.0

- 公開日：2015年6月24日
- モデルバージョン：39

スタート画面で、GSN新着情報をチェック

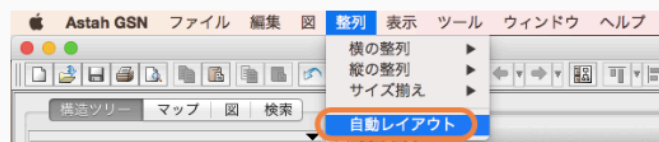
astah* GSN起動時に表示されるスタート画面のボタンをクリックでファイルを開けます。最近使ったファイルも、一覧からワンクリックでオープン。[ファイル]メニューを経由せず、ファイルの保存場所を探することもなく、作図までの時間を短縮できます。

astah* GSNの新着情報や、便利なTIPS、GSN解説ビデオも、全てこの画面から！

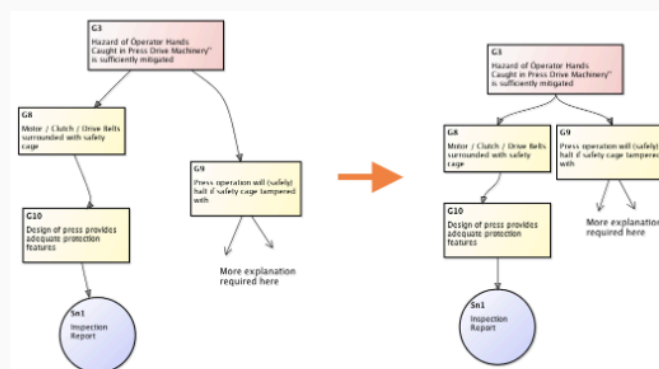


自動レイアウト機能で、見た目を簡単に整える

前バージョンでは、プラグイン経由で可能だった「自動レイアウト」機能を追加。レイアウトの調整は、作図後にワンクリックで！



図要素を、適切な間隔で再配置します。

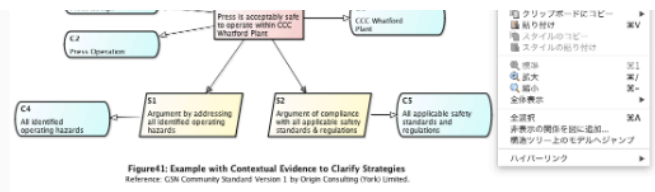


(図の出典：Figure 43: GSN COMMUNITY STANDARD VERSION 1)

モデルIDの再付番機能

図のポップアップメニュー[IDの自動採番]から、各モデルのIDを、左上から右下方向に自動で再付番します。モデルの作成順に振られたIDを、編集後、簡単にリセットできます。





GoalベースのモジュールID/Description情報改善

Goalからモジュールを作成時、モジュールが、Goalの持つID、Descriptionを引き継ぐようになりました。ベースとなるGoalの情報を再入力する手間が省けます。

1.0では、Goalから作成したモジュールには、モジュール固有のIDが振られていましたが、



1.1からは、ベースとなるGoalのID、Descriptionを引き継ぐようになりました。



全ての改善、変更項目

- [607] スタートアップ画面の追加
- [606] Java8正式対応
- [594] 対応図の表現を[GSN/D-Case]に変更
- [587] モデルのID振り直し機能の追加
- [578] Goalからモジュールを作成時、GoalのIDとStatementを引き継ぐ
- [577] 要素コピー時のモデルIDを改善
- [277] 図の自動レイアウト機能追加

不具合修正

- [605] ウィンドウをリサイズ時、非表示設定である拡張ビューが開く
- [593] (Mac) 図要素のIDやステートメントに日本語をペーストすると異常終了する
- [579] 図をクリップボードにコピー時、undevelopedの表記が一部欠ける場合がある